

待降節第3週 主日礼拝

2016年12月11日

第一礼拝(8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(しばらく休会)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『詩篇』51篇14-17節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌71「良きおとずれ」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	司会者	
感謝の賛美	新聖歌275「信仰こそ」	—	同
聖書朗読	『マタイの福音書』1章18-25節(新約1頁)	司会者	
黙想	—	同
メッセージ	「 ^{かみ} 神の ^{あかこ} 赤子は ^{せきしん} 赤心に ^{やど} 宿る」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌100「御国をも御座をも」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	横堀 正美兄	
諸案内	(来信および集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介、報告および暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌60「 ^{あめつち} 天地こぞりて」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会・説教：近伸之牧師	演奏機：片山 勝三兄	献金：沼田佐代子姉
司会	伊東 一馬兄	録音・操作：片山 勝三兄	C S 担当：片山 初子姉
集会	小山 千春姉		
映像	近伸之牧師	説教の録画：近伸之牧師	掃除：横堀 信子姉

説教メモ

- 1) 「赤心」は、飾らない裸の心。「赤子」は丸裸で無力な幼子のこと。「赦し」も「赤」へん。「赤」は裸を指す。
- 2) ヨセフは正しい人だった。だが人の一等の正しさも、神の基準に及ばない。彼も救いを必要としていた。
- 3) マリヤは胎に御子を宿し、ヨセフは心に御子を宿した。赤心から神の赤子を求めるとき、人生は変わる。

先週のみことば

しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。(ヨハネ1章12節)

今週のみことば

ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。(ヨハネ1章14節)

個人、団体からの来信

2016年12月11日

9月に開催した、宣教区婦人会主催ファミリーレクリエーションの写真(CD)/PBAより11月放送分のDVD(PBAカレンダーと、佐々木潤さんの特別DVDの贈呈)※掲示板を参照ください/「らいふだより」アドベント号/新潟福音放送協力会より2016クリスマス特別献金のポスター

先週の集会出席者数

12/4(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児1 成人男性- 幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児3 成人女性3	
	第一礼拝	男2 女5 計7	※月に一回、実用書道教室を開催
	聖餐礼拝	男12 女24 計36	月曜家庭集会 (休会)
	(子ども)	男児1 女児4	12/7(水) 阿賀野祈禱会 男3 女4
	夕 拝	男1 女1	12/9(金) しゃべり場タビタ 男- 女3 男児1 12/9(金) 金曜祈禱会 男- 女4

諸集会のご案内

12/12(月)午前9:30	実用書道教室	『ルカの福音書』1章45節	書の指導：藤田美保姉
12/12(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
12/14(水)午後7:30	新潟山形僚禱会	教会堂	司会：横堀 信子姉
12/16(金)午後1:30	しゃべり場タビタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：渡邊 智子姉
12/16(金)夜	金曜祈禱会	教会堂	

12/18(日) 待降節第4週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教：近伸之牧師	演奏機：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00		担当：近伸之牧師	
第二礼拝 午前10:30	司会：片山 浩司兄 集会：笹川 清子姉 映像：近伸之牧師	奏 楽：片山 敬子姉 近 ゆかり姉 片山 麻美姉 音響・録音：伊東 一馬兄 横山 洋平兄	録画：近伸之牧師 感謝祈禱：山崎 敬典兄 掃除：片山 初子姉

礼拝について	(前奏：クリスマス田園詩曲) 開会：71 感謝：266 応答：(献金：) 頌栄：63 派遣：54 (後奏：59-4)
午後の予定	カナン訪問 午後2:00より 担当：横堀 信子姉
※諸般の事情により、夕拝はしばらくの間休会とします	

報 告

1. 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。礼拝後は昼食をいただき、クリスマスの各催し準備などをします。
2. クリスマスの案内チラシをまいましよう。
当教会のクリスマスチラシを作りました。新聞折り込みなどもいたしますが、ひとり一人が持ち帰り、祈りつつ配り、集会にお誘いしましょう。
3. キャロリングと新年聖会の参加について
12月23日(金・祝)に行うキャロリングと、新年1月9日(月・祝)に開催される新年聖会の参加者を確認したいと思います。各自で、会堂入り口の掲示板をご確認ください。
4. 先週の来会者
12月4日(日)聖餐礼拝：齋藤佑次くん(敬和高1年)、武藤はなさん(敬和高2年)、辻 美緒さん、宮本夕佳さん(二人は敬和高3年)。ひとり一人の出席を感謝します。

クリスチャン作家、三浦綾子さんが書いた『細川ガラシャ夫人』の中に、ガラシャ夫人すなわち細川忠興の妻・玉子の付き人をしている清原佳代という女性が出てきます。佳代は地味な人でしたが、クリスチャンとしてゆるぎない信仰を持っていた。

その彼女が城から遠く離れた山奥にかくまわれている玉子のため熱心に祈っていると、主人の玉子が「何を祈ってくださるのか。一日も早く帰ることか」と聞きます。すると佳代は答えます。「帰城するよりもっと大切なことでございます。それは、もろもろの苦難がお方さまにとって大きなご恩寵とお慰みあそばすことができますように、という祈りでございます。」

すると玉子は、そんな祈りより、城に帰ることができるように祈ってくれたほうがありがたいと言います。それに対して佳代はこう答えるのです。「及ばずながら祈っております。でも人の一生は苦難の連続かもしれませんね。無事帰城されても、また別のもっと大きな苦難が待っているかもしれません。苦難の解決は苦難から逃れるのではなく、苦難を神の恩寵として喜べるようになることでございます。」

佳代のこんなたくましい信仰に支えられ、教えられて、玉子の信仰も成長していくのです。ところで私たちはどんな祈りをしているのでしょうか。

神にふたりの女性がお祈りにきました。ひとりは見ると水商売という感じの女性。客が大勢来て商売が繁盛するようにと祈って帰りました。もうひとりの女性は、自分の息子が、酒びたりや女遊びの毎日から一日でも早く足を洗ってくれるように祈って帰りました。どちらの祈りがかなえられたかは知りませんが、私たち人間が、どれほど自己本位の祈りをするものであるかを教えられるます。

しかし祈りとは本来、自分の祈った通りになるかどうかというのは、そう重要ではないのです。私たちの祈りは、私たちのためにご自分のひとり子イエス・キリストのいのちをお与えくださった神に対してささげられるものです。この愛の神さまは、私たち一人ひとりにとっての最善をじっくり考えていてくださるのです。私たちの必要をすべてご存じの神さまに信頼していく時に、たとえ苦難の中にあってもその苦難を恩寵と受けとめ、苦難から逃れるのではなく、その苦難を乗り越え打ち勝っていく力が与えられるのです。

「神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。」(ローマ人への手紙8:28)



水鳥の二羽寝で一羽遊びをり 清水基吉

俳句では鴨・鳩(かいつぶり)・百合鷗・鴛鴦(おしどり)など、冬に水上にいる鳥を総称して「水鳥」という。水に浮いたまま眠っている鳥を「浮寝鳥」という。

2016年度教会目標

「信仰の家族に善きことを」

年間目標 それぞれに違った賜物が与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「機会のあるあいだに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行いましょう」(ガラ6:10)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシヤ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。 ☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



12/17(土)「星に導かれて」三井宣太郎さん

千葉県にある千葉市花の美術館「三陽メディアフラワーミュージアム」では、年間を通して様々な花や緑を楽しむことができます。クリスマスシーズンには冬の花とオブジェで構成されたクリスマスガーデンが設置され、多くの人が訪れています。そのクリスマスガーデンの設計と設置を手がけたのは、9月に番組で紹介した造園家の三井宣太郎さんです。クリスマスガーデンの様子を紹介するとともに、三井さんにお話を伺います。また、バイブルコーナーでは、板倉邦雄牧師が「星に導かれて」というテーマで聖書のメッセージをお届けします。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGIN. ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区 豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

